

(平成17年3月16日報道発表)

(問合せ先)

関東運輸局企画振興部 物流振興・施設課

西川・小山 TEL045-211-7210

社団法人 日本物流団体連合会

千葉 TEL03-3593-0139

(配布先) 物流専門紙

## 首都圏西側地域における物流拠点の整備に関する調査について

首都圏における物流は、多頻度・小口化の傾向を受けて効率化への要請が一層強まっているが、道路ネットワーク、港湾、空港施設といった拠点の整備は未だ完成しておらず、都市部への一極集中もあり、交通渋滞や環境悪化の要因ともなっている。

このため、首都圏の道路ネットワークの一部を形成する首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏の交通混雑緩和に大きく寄与するとともに、不足している南北方向の新たな幹線道路として大きな期待が寄せられ、一刻も早い整備が待たれてきたところであり、平成13年8月に都市再生本部決定された「都市再生プロジェクト」においても、圏央道を含む首都圏3環状道路の整備の促進、特に、圏央道西側区間等についてはその整備を積極的に推進し、平成19年度までの暫定的な環状機能の確保が位置付けられている。

このような状況を踏まえ、国土交通省関東運輸局と社団法人日本物流団体連合会は、当該地域における物流拠点の整備意向や今後の物流の変化、首都圏における広域物流拠点のあり方について調査・検討を行い、この度、別紙のとおり調査概要について、取りまとめましたので、報告いたします。